財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

（１）固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

（２）消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

２．基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金（基）	5,030,000	0	0	5,030,000
小　　計	5,030,000	0	0	5,030,000
特定資産				
周年行事引当資産	1,100,000	0	0	1,100,000
小　　計	1,100,000	0	0	1,100,000
合　　計	6,130,000	0	0	6,130,000

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金（基）	5,030,000	0	(5,030,000)	0
小　　計	5,030,000	0	(5,030,000)	0
特定資産				
周年行事引当資産	1,100,000	0	(1,100,000)	0
小　　計	1,100,000	0	(1,100,000)	0
合　　計	6,130,000	0	(6,130,000)	0

４．固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	124,200	124,200	0
電話加入権	74,984	0	74,984
合　　計	199,184	124,200	74,984

５．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取県連補助金	高知県連	0	562,440	562,440	0	一般正味財産
受取全法連補助金	全法連	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
受取全法連助成金振替額	全法連	0	5,508,100	5,508,100	0	指定正味財産

６．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

内　　容	金　　額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	
受取全法連助成金振替額	5,508,100